



# 愛知県 SDGs ガイドブック

**LEAVE NO ONE BEHIND**

誰一人取り残さない

# SDGsってなに？

持続可能な開発目標のことで  
頭文字4文字をとって  
エス・ディー・ジーズと読むよ

**S**ustainable  
サステナブル(持続可能な)

**D**evelopment  
ディベロップメント(開発)

**G**oals  
ゴールズ(目標)

SDGsの17の目標は2030年の  
未来を実現するための  
世界共通の目標だよ



SDGsは日本や愛知県  
わたしたちの生活にも  
関わっているよ

アイコンに書いて  
あることをわたしたちの  
身の回りのことに  
置き換えてみよう



例 目標12:  
つくる責任  
つかう責任

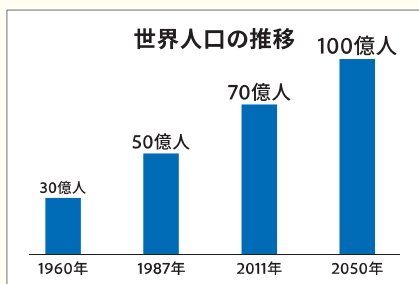


食品ロスを  
減らそう

## どうしてつくられたの？

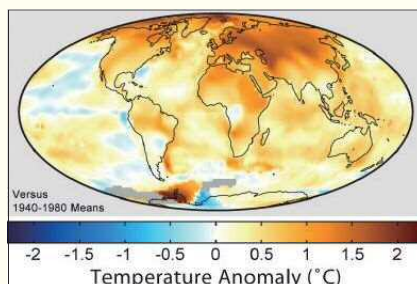
水、食料、気候、エネルギーなどを地球規模で見ると、世界は1つにつながっていることがわかります。地球市民のわたしたちが様々な課題を解決し、より良い世界を実現するためには、目指すべき未来の姿やゴール(目標)が必要です。

### 2050年の世界人口約100億人



食料や水は十分かな？

### 地球温暖化が進行



日本でも異常気象が！

### 経済・社会のグローバル化



貧困や格差の問題は？



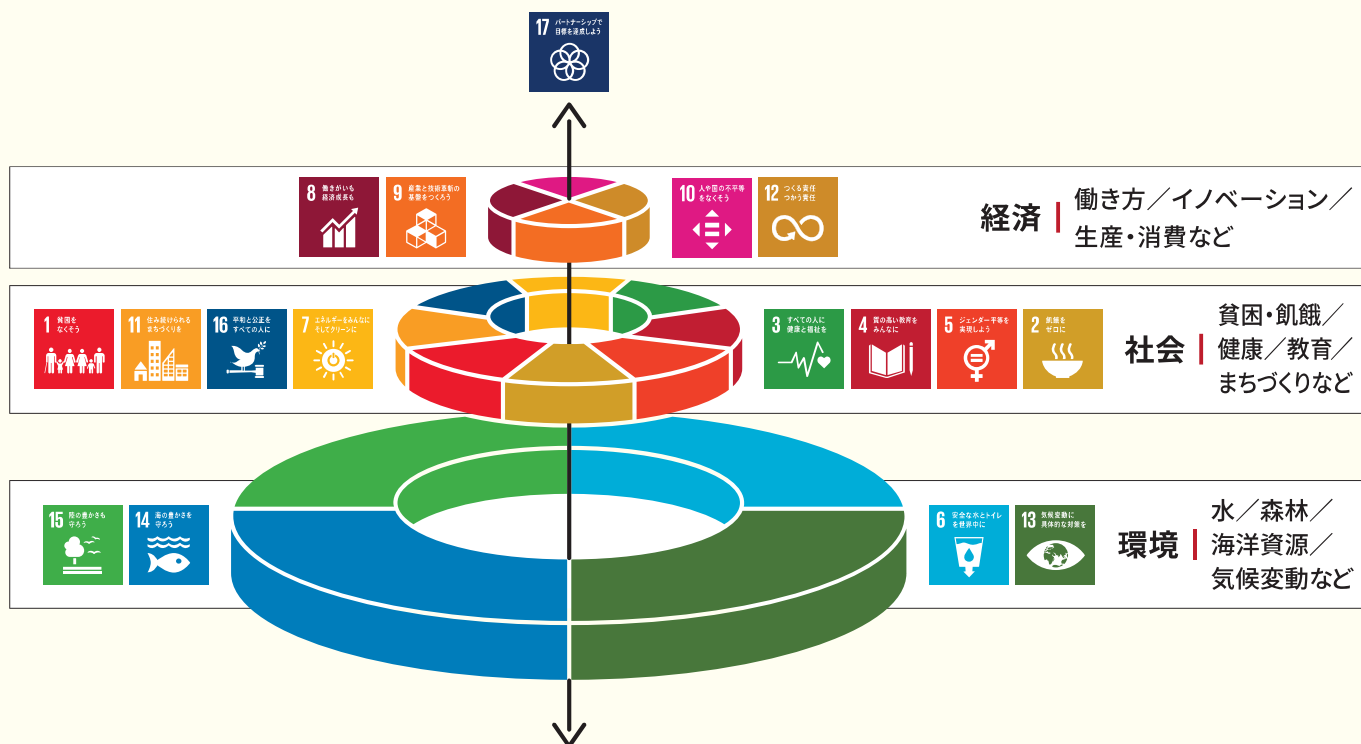
このままでは地球が危ない!?



「誰一人取り残さない」ための将来の目標(SDGs)をつくろう

# 17の目標にはどんな意味があるの？

17の目標は、働き方や生産・消費など経済に関する課題、健康や教育など社会に関する課題、気候や生きものなど環境に関する課題の3つの分野から構成されています。「経済」は「社会」に、「社会」は「環境」に支えられています。そして、パートナーシップは経済・社会・環境すべてに共通するものです。



# わたしたちにはどんな関係があるの？

SDGsは世界目標ですが、持続可能な社会は、日本から、そして愛知県からもつくることができます。その担い手は、わたしたち一人ひとりです。ぜひ興味・関心のあるSDGsから始めてみましょう。

＼いまを知ろう！



どんなことがいま問題に？  
どんな未来にしたいと思いますか？

＼自分や地域には！



一番気になることは？  
地域社会にも良いことは何でしょうか？

＼やってみよう！



できることから始めてみましょう！  
誰と一緒に取り組みますか？

## 愛知県SDGsガイドブックの使い方

目標1～17ごとに2つのキーワードを紹介して、日本や愛知県の身近な現状を知ることから、それぞれの目標の内容が理解できるようになっています。まず、興味や関心のある目標のページを読んでみましょう。自分でもなにかやってみよう！という人は、SDGsアクションのヒントをもとに始めてみましょう。

# 1 貧困をなくそう



## どんな目標？

- 世界からあらゆる貧困をなくす

## 考えるためのキーワード

- 子どもの貧困 ●相対的貧困
- フードバンク



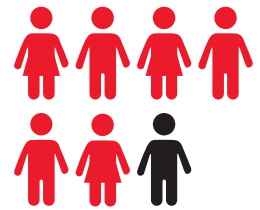
## 子どもの貧困

### Q:子どもの貧困は開発途上国だけの問題だよね？

**A:**日本人の平均的な生活水準の半分にも満たない「相対的貧困」の人が増えており、日本でも7人に1人にあたる約270万人の子どもたちが、また、ひとり親家庭の約半数が相対的な貧困状態にあると推計されています。こうした人たちは、栄養バランスの取れた食生活ができない、教育を十分に受けることができないなどの問題があり、格差の解消が課題となっています。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:**これからの人口減少社会においては、一人ひとりが「自ら働いて人間らしい生活を営める」ことが不可欠です。そのためには、誰もが働きがいのある仕事に就くことや、子どもの貧困に対しては、地域コミュニティ同士で子どもを見守るなどの助け合い、支え合いの社会を実現することが大切です。



日本の子どもの貧困  
約**7**人に**1**人

## フードバンク

### Q:食べものにも困っている人を助ける活動があると聞いたけど？

**A:**フードバンクは、様々な理由で捨てられている賞味期限内の食品を、食べものに困っている人や施設に無料で届ける活動です。現在、全国で約80の団体が活動しており、食品を提供する企業と協働して、主にホームレス支援団体や児童養護施設、貧困家庭の子どもなどに届けられています。企業にとっては、社会的責任(CSR)を果たす活動の一環として、フードバンクと協働することで食料を本当に必要としている人への提供が可能になります。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:**余っている食べものをフードバンクに提供することで、誰もが食べものに困っている人たちへの支援者になることができます。また、ボランティアや寄付による支援もできます。フードバンクが「食」の部分で支援できれば、福祉施設や団体は、浮いた費用を本来の活動に充てることができます。必要な分の食べものを届けることで、健康な体づくりや食品ロスを少なくすることにも貢献しています。



考えよう！  
やってみよう！

SDGsアクション

- ✓子どもの貧困について考えてみよう
- ✓フードバンクの活動に参加してみよう



## 目標1 愛知 ×SDGsアクション フードバンク活動

認定NPO法人セカンドハーベスト名古屋は、名古屋市を中心に東海地方で活動するフードバンク団体です。東海地方における「食のセーフティネット」構築を目指して2008年から活動を続けています。

- ホームページ: <https://www.2h-nagoya.org/>



## 2 飢餓を ゼロに



### どんな目標？

- ◎ 飢餓をなくして十分な栄養や食料を得られるようにする
- ◎ 持続可能な農業で食料を生産する

### 考えるためのキーワード

- ◎ 食料自給率 ◎ 農業従事者の減少
- ◎ 農業問題



## 食料自給率

### Q:日本の食料自給率はどれくらいなの？

**A:** 日本は食が多様で豊かな国ですが、多くの食料を諸外国からの輸入に頼っており、食料自給率は約37%と先進諸国の中では最低水準です。世界人口の増加や気候変動の影響、新興国の経済成長などで食料の需給がひっ迫すれば、日本が将来も安定的に十分な食料を輸入できるとは限りません。国内の生産者を守り、国の安全保障の観点からも、食料自給率を高めていくことが重要です。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 代表的な日本食であるうどんなどをつくるための小麦も8割以上を輸入に頼っています。また、牛肉は1年間で約60万トンを入力しています。わたしたちが毎日食べている食料は、諸外国の自然や資源を使って生産され、日本への輸送などにも多くのエネルギーを消費しています。なるべく国産の農産物や魚介類を食べることで、食料自給率の向上や環境負荷の低減に貢献していくことが大切です。



小麦の輸入  
依存度

**80%以上**

## 農業問題

### Q:農家の人が減っていると聞いたけど？

**A:** 日本の安全・安心な食卓を支えている農業に従事する人が年々減り続けています。全国ではこの20年の間に約200万人、愛知県でも約6万人が減少しました。農家の高齢化や後継者不足などで、農業に携わる人は今後も少なくなっていくことが心配されています。一方、効率的で付加価値の高い農業生産を目指す若手農家や企業の参入の動きもあり、全国で地域の強みや特色を生かした持続可能な農業への挑戦が続いています。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 農業に従事する人が減れば、国内の農業生産が衰退して、ますます食料自給率が低下してしまうかもしれません。また、日本の農山漁村には豊かな自然環境や田園風景、風習や祭りなどの貴重な自然や伝統文化がありますが、農業の衰退とともにこれらも消滅することが心配されています。



農家平均年齢

愛知県 **65.8歳**



考えよう!  
やってみよう!

SDGsアクション

✔️ 地元でつくったもの、食べられるものを探してみよう

✔️ わたしたちの食生活を確認してみよう



### 目標2 愛知 ×SDGsアクション いいともあいち推進店

消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「いいともあいち運動」。この中で県産農林水産物の販売や利用に力を入れている店舗を「いいともあいち推進店」として登録しています。ぜひホームページを確認して出掛けてみてください。

● ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/nousei/iitomo/iitomoaichi/> (いいともあいち情報広場HP)



### 3 すべての人に健康と福祉を



#### どんな目標？

- ◎子どもから大人まで、健康的な生活を過ごす
- ◎医療や福祉の質を向上させる

#### 考えるためのキーワード

- ◎食事と運動 ◎超高齢社会
- ◎健康寿命



## 食事と運動

### Q: ずっと健康でいられるために必要なことってなに？

**A:** 栄養状態や医療の進展により、日本の平均寿命は、男性が81.25歳、女性が87.32歳となり、90年100年と生きる人も珍しくない時代になりました。いつまでも健康に過ごすためには、栄養バランスのとれた食事と適度な運動が必要です。また、1日3食食べることは、活動に必要なエネルギーや栄養を補うだけでなく、生活リズムを整える点でも重要です。

### Q: わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 健康に過ごすことは、病気の予防にもつながります。最近では受動喫煙を防止するために病院、学校の敷地内は原則禁煙となったり、企業が従業員の健康を経営的な視点から考え、健康保持に取り組む動きがあります。食事と運動、規則正しい生活を送りながら、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる「健康寿命」をいかに伸ばしていくかが健康長寿社会への課題です。



#### 平均寿命

男性 **81.25** 歳

女性 **87.32** 歳

## 超高齢社会

### Q: 高齢化が進んでいるとよく聞くけれども本当なの？

**A:** 日本では、65歳以上の人の割合が世界の中で最も高い水準にあります。2025年には3人に1人が65歳以上の高齢者になるといわれており、病院に入院患者が増え、救急患者の受け入れが断られるのではないかと、必要な介護人材が確保できるのか心配されています。そのため、高齢者への生活支援や病気にならないための予防対策を充実させ、住み慣れた地域で元気に長く暮らせるようにしていくことが重要です。

### Q: わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 超高齢社会を豊かで安心できるものにしていくためには、すべての世代、県民が生涯を通じて健康の保持増進に努めることや、社会参加などを通じて生きがいをもって過ごすことが重要です。また、支援が必要になっても安心して暮らせる地域づくりのため、ボランティアや地域住民による支え合いや、今後高齢化の進行に併せて増加が見込まれる「認知症」に対する理解を深めることが大切です。



#### 65歳以上高齢者

**3**人に**1**人  
(2025年)



考えよう！  
やってみよう！



SDGsアクション

✔ バランスのとれた食事、日頃からの運動を心掛けよう

✔ 健康であるためにはその他にどんなことが大切かな



### 目標3 愛知 ×SDGsアクション あいち巡(めぐり)ん体操

電車に乗って、愛知県内の産業や名所等を旅する(巡る)ように進んでいく、5分程度の楽しい体操です。動きを覚えたら、「みんなで楽しく」の映像で愛知県を旅しながら体操を楽しみましょう。

●ホームページ: <http://www.ahv.pref.aichi.jp/www/contents/1001000000055/index.html>



## 4 質の高い教育を みんなに



### どんな目標？

- ◎だれもが質の高い教育を受けられる
- ◎大人も生涯にわたって学び続けることができる

### 考えるためのキーワード

- ◎教育の平等 ◎不登校 ◎いじめ



## 教育の平等

### Q:子どもたちが受ける教育にも格差があるって本当なの？

**A:** 家庭環境や経済状況によって、子どもが十分に教育の機会を受けることができない、障害のある子どもに対する教育の体制が十分ではないなどの問題があります。子どもが生まれた環境によって教育が決まるのではなく、すべての人が質の高い教育を受けることができる社会づくりが大切です。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 子どもは、未来の社会を支えていく担い手となる重要な存在です。しかし、貧困状態で育った子どもたちが働き手となるのではなく、社会保障を受ける側になった場合、国の損失は40兆円以上と推計されています。進学などを断念した人は、成人後も十分な所得が得られず、経済的理由から晩婚化や少子化につながることも課題です。



### 授業がわかる割合

所得が多い **60.6%**  
所得が少ない **43.0%**

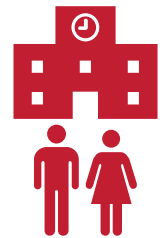
## 不登校

### Q:不登校の子が増えているの？

**A:** 「不登校」の小中学生は全国で約16万5千人、愛知県でも約1万2千人に上り、年々増え続けています。不登校の原因の1つであるいじめの認知件数は、愛知県で約2万6千件確認されています。また、不登校の5割程度が90日以上欠席しており、長期化する傾向があります。学校には行くものの教室に入れないなどの隠れ不登校の小中学生は全国で約33万人いるとの推計もあります。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 不登校の主な原因は、家庭の問題や、友人との関係、学業不振などです。国は学校復帰を大前提としながら、フリースクールなど学校以外の学び場を設けることの重要性を認める方針に転換しました。学校という居場所をなくした子どもたちを「誰一人取り残さない」ために、どうすれば安心できる居場所をつくってあげられるか、地域や大人たちと一緒に考えていくことが大切です。



### 不登校小中学生

愛知県約 **1.2万人**



考えよう！  
やってみよう！

SDGsアクション

☑いじめのない社会をつくるにはどうしたらいいかな

☑子どもたちの学びを応援しよう



## 目標4 愛知 ×SDGsアクション 中学夜間学級

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団が実施する中学夜間学級は、様々な事情で中学校を卒業できなかった人を対象に、中学校卒業程度の学力をつける機会を提供しています。

●ホームページ: <http://www.aichi-kyo-spo.com/education/yakan/yakanchuugaku.html>



## 5 ジェンダー平等を 実現しよう



### どんな目標？

- ◎社会的・文化的な役割における男女の平等を図る
- ◎すべての女性や女の子の差別撤廃や地位向上を図る

### 考えるためのキーワード

- ◎ジェンダー・ギャップ指数 ◎育児休業



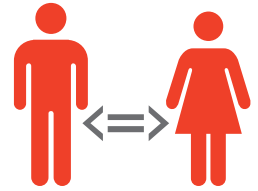
## ジェンダー・ギャップ指数

### Q:日本はジェンダー平等が遅れている国なの？

**A:**「ジェンダー」とは、社会的、文化的に役割が与えられた性別のことです。男女格差を示す「ジェンダー・ギャップ指数」の順位では、日本は153か国中121位と大変遅れています。「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」や「子どもができたなら仕事を辞める方が良い」など、社会の価値観を変えていくことが求められています。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 少子高齢化の進行とそれに伴う生産人口の減少、グローバル化の進展など、社会情勢が大きく変化しています。そうした変化に対応していくためには、すべての人が、お互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、個性と能力を発揮することにより、多様性に富んだ活力ある男女共同参画社会を実現していくことが大切です。



ジェンダー・  
ギャップ指数  
世界 **121**位

## 育児休業

### Q:男性が育児休業を取るのってまだ珍しいよね？

**A:**「育児休業」とは、子が1歳になるまで休業を取得でき、その間も給与保障が受けられる制度です。女性のみならず男性も、また夫婦でも取得が可能です。育児休業の取得を理由とした解雇や差別は法律で禁止されています。その一方で、男性の育児休業取得率は、わずか6%程度。制度が整備されていても実際には、昇進に影響するなどの理由で、育児が女性まかせになっている現実があります。

### Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** これまで女性は、結婚や出産、育児のために仕事を辞めざるを得ない状況が数多くありました。しかし、近年、女性の社会進出や育児休業制度の整備などにより、出産・育児を理由に仕事を辞めたり、キャリアアップをあきらめることは以前に比べ減少しました。女性も同等に能力を生かして、社会で活躍するためにはワーク・ライフ・バランスの実現や男性の意識改革が不可欠です。



男性育児休業  
取得率  
**6%**



考えよう！  
やってみよう！

SDGsアクション

- ☑男性だから、女性だからと決めつけていたことはないかな
- ☑子育てや家事の分担について家族で話し合ってみよう



## 目標5 愛知 XSDGsアクション ハッピーに暮らすためのうちのお仕事シェアNOTE

愛知県のホームページでは、家庭の家事シェアのチェックや、時間の使い方などを見直すきっかけとなるよう「ハッピーに暮らすためのうちのお仕事シェアNOTE」を公開しています。ぜひ活用してみてください。

●ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kosodate/sharenote.html>





## 6 安全な水とトイレ を世界中に



### どんな目標？

- すべての人に安全な飲み水を確保する
- きれいなトイレなど衛生環境を管理する

### 考えるためのキーワード

- 水道・下水道等
- バーチャル・ウォーター
- 水と食料生産



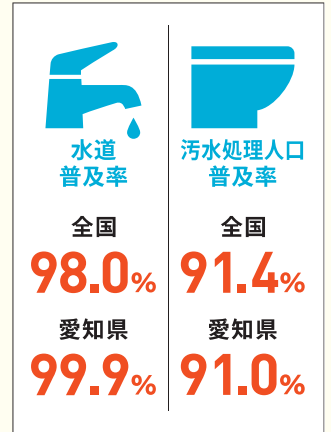
## 水道・下水道等

### Q: 日本は飲み水の心配はなさそうだけど・・・？

**A:** 日本は、水道の蛇口から安全な飲み水が手に入る世界でも数少ない国の1つです。全国の水道普及率は98.0%、愛知県は99.9%でほぼ全域に水道が行きわたっています。また、下水道等の汚水処理人口普及率は年々上昇しており、2018年度末において全国で91.4%、愛知県で91.0%となっています。日本の水道・下水道等の技術は、技術や運営手法が評価されてアジア諸国の水道整備やまちづくりにも貢献しています。

### Q: わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 人口減少などを背景に、今後、水道・下水道等の施設を良好に維持していくためには、どの地域においても家庭用料金の一定の上昇は避けられません。人口減少時代にあって、安全・安心につながる水道・下水道等を始め、電気やガス、道路などのインフラをどのように維持・管理していくかは、全国共通の課題です。



## バーチャル・ウォーター

### Q: 小麦や牛肉を輸入することは水を輸入しているのと同じ？

**A:** 「バーチャル・ウォーター」とは、食料を輸入している国において、もしその輸入食料を自国で生産するとしたら、どの程度の水が必要かを推定したものです。例えば、1kgのトウモロコシを生産するには、1,800ℓの水が必要ということは、トウモロコシを輸入するとその生産に必要な量の水を輸入しているのと同じになります。現在の日本の食料自給率は約37%であり、約63%分の食料に係る大量の水を海外から輸入していることとなります。

### Q: わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 地球上に存在する水のうち、わたしたちが使える水はわずか0.01%に過ぎません。食料生産のために大量の水を使用することで地下水の枯渇や水不足が発生している地域もあります。輸入する食料の生産にどのように水が使われているかについて知ることは、輸入先の国や地域の水問題とわたしたちがどのように関係しているのかを知ることにつながります。



考えよう！  
やってみよう！

SDGsアクション

☑ 水を普段から大切に使おう

☑ 食べものの生産にどれくらいの水が使われているか調べてみよう



## 目標6 愛知 ×SDGsアクション メタウォーター下水道科学館あいち

館内では、下水道や水環境について体験しながら学ぶことができます。3,000冊以上の蔵書をもつ図書コーナーや水に関する3D「水のシアター」もあります。ぜひ遊びに行ってみましょう。

●ホームページ: <https://eppy.jp/>



## 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに



### どんな目標？

- クリーンなエネルギーを増やす
- 誰もが安く、エネルギーを使うことができる

### 考えるためのキーワード

- 再生可能エネルギー
- 地球温暖化防止
- エネルギーの地産地消



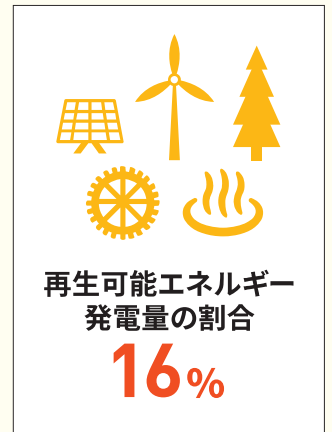
# 再生可能エネルギー

## Q:世界的にも再生可能エネルギーの導入が増えているらしいね？

**A:** 太陽光、風力、水力、バイオマス、地熱などでつくられた電気や熱のエネルギーを「再生可能エネルギー」といいます。日本では、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合は16%に過ぎませんが、再生可能エネルギー発電ができる場所は全国の様々なところにあります。資源の少ない日本においては、再生可能エネルギーは貴重な国産のエネルギーとして今後さらに増やすように取組が進められています。

## Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 日本ではこれまで石油や石炭を火力発電所などで利用してきましたが、温室効果ガスである二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を出すため、地球温暖化対策の観点から速やかにCO<sub>2</sub>を出さない再生可能エネルギーへの転換が必要です。地球の温暖化が進むと日本でも豪雨や農作物への被害などが発生して、わたしたちの生活に大きな影響を及ぼします。省エネなどエネルギーを上手に使うことで使用量全体を減らしていく努力が必要です。



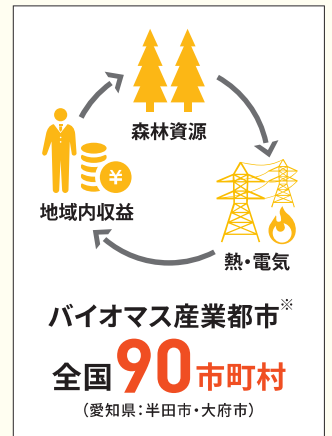
# エネルギーの地産地消

## Q:地産地消は食べものだけではないのかな？

**A:** 「エネルギーの地産地消」とは、地域に必要なエネルギーを地域のエネルギー資源でまかなうことです。例えば、住宅や公共施設の屋根等を利用した太陽光、小さな河川や農業用水などを活用した小規模水力、地域に存在する木材などを使用したバイオマスなどの自然エネルギーを活用した発電は、エネルギーの地産地消に適しています。

## Q:わたしたちにはどう関係しているの？

**A:** 石油や石炭でつくった電気を使うことは、その原料となる海外の国に電気代を払っていることと同じです。もし、このお金が地域のエネルギー資源に払われるとしたら、そのお金は地域に留まることになり、雇用や地域経済にも良い影響があります。さらに、災害や大規模停電などの非常時にまかなえるエネルギーを蓄えておくこともでき、防災の観点からも地域でエネルギーを調達することが重要です。



※バイオマス産業を軸とした環境にやさしく災害に強いまち・むらづくりを目指す地域



考えよう!  
やってみよう!

SDGsアクション

☑再生可能エネルギーや地域エネルギーの会社やサービスを探してみよう

☑暮らしの中で省エネできるのはどんなところかな



## 目標7 愛知 ×SDGsアクション あいちCOOL CHOICE

地球温暖化対策のために、県民一人ひとりが普段の生活で、エネルギーの使用や節約に取り組む県民運動です。公共交通の利用や省エネ家電への買い替えなど「賢い選択」にチャレンジしてみましょう。

●ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/aichicoolchoice.html>

